

英語教育 ユニバーサルデザイン研究学会 第3回 研究大会

オンライン開催

開催：2021年12月4日（土）・5日（日）
大会テーマ「多様性に応える英語教育」

12月4日（土）

10:00～16:00

●自由研究発表（オンラインライブQ&A）

*発表動画はオンデマンドで11月27日から
視聴可能

12月5日（日）

9:15～16:10

●大会基調講演／講演

●シンポジウム（1）（2）

*ZOOMでのライブ配信

参加について

参加対象

会員・非会員
（ユニバーサルデザイン
教育に関心のある方）

参加費

会員 無料
非会員 3500円

参加申込

学会HPより
11月1日～30日

自由研究発表申込

9月4日～9月30日

申込・詳細はこちら



講演・シンポジウム

[大会基調講演]

英語教育を英語から解放しよう
ー日本型複言語主義のすすめ

講師 大津由紀雄（慶應義塾大学・関西大学）



©Naomi Muto



[講演]

ディスレクシアだから大丈夫！
～特異性を活かした英語学習法～

講師 藤堂栄子（星槎大学・NPO法人エッジ）

■シンポジウム（1）

「大学の教員養成課程におけるカリキュラムへの提言
～多様な特性をもつ子どもたちの学びを支えるために」

■シンポジウム（2）

「多感覚を用いたシンセティック・フォニックス指導
～アセスメントによる指導内容の最適化～」





英語教育ユニバーサルデザイン研究学会 第3回 研究大会

12月4日（土）

■ 自由研究発表 10:00～16:00

発表動画は大会HPより、11月27日からオンデマンド形式で視聴できます。

当日はライブ形式（ZOOM）にて発表者との質疑応答（Q&A）を行います。

12月5日（日）

9:20～10:50

■ 大会基調講演

「英語教育を英語から解放しよう
ー日本型複言語主義のすすめ」

講師 大津由紀雄（慶應義塾大学・関西大学）

英語教育が抱える問題の多くは構造的なものである
ので、ある問題を解決しようとするとは別の問題が生
じることがよくあります。場当たりの問題の処理
だけではどうにもならないということです。
この講演では、学習者の母語を活用した外国語教育
を日本型複言語主義という枠組みの中に位置づける
ことによって問題の本質的解決を図ろうという試み
についてお話しします。

13:30～14:30

■ 大会講演

「ディスレクシアだから大丈夫！
～特異性を活かした英語学習法」

講師 藤堂栄子（星槎大学・NPO法人エッジ）

ディスレクシアの人には読み書きが困
難であるからこそその強み、空間把握能
力、俯瞰能力、物語理解能力とシミュ
レーション能力があるとされています。
それぞれの強みに合った英語学習
法についてお話しします。本来の力を
発揮して学べる環境が生まれることを
願っています。



（金子書房）

11:05～12:35

■ シンポジウム（1）

大学の教員養成課程におけるカリキュラム
への提言

～多様な特性をもつ子どもたちの学びを支えるため
に

特別支援・UDLの視点から、将来の先生達が英語を指
導するときに理解し、身に付けておいて欲しいことっ
て何だろう…。学生や現職の先生方を対象とした調査
結果等を踏まえつつ、具体的な授業カリキュラムにつ
いての検討を試みたい。

代表 加藤茂夫 新潟大学

- ・入山満恵子 新潟大学
- ・山野有紀 宇都宮大学
- ・谷川美記子 新潟市立万代長嶺小学校



14:40～16:10

■ シンポジウム（2）

多感覚を用いたシンセティック・フォニッ
クス指導

～アセスメントによる指導内容の最適化～

本発表では記憶定着に有用とされる「多感覚」を用いた
シンセティック・フォニックスによる指導実践の紹介
と、アセスメントを活用した指導内容の最適化による児
童の読み書きの変容について経過を報告する。



- 代表 山下桂世子 英国 Ashbrook School
- ・伊藤寧・八木瑞希 三木市立緑が丘東小学校
 - ・名高下嘉奈 福山市立神辺中学校
 - ・佐藤史人 札幌市立中央中学校
 - ・川口真記子 長崎県立桜が丘特別支援学校

AUDELL第3回研究大会実行委員会

大会委員長 藤堂栄子（星槎大学・NPO法人エッジ）

大会副委員長 狩野晶子（上智短期大学部）

事務局長 辻佑子（NPO法人エッジ）

研究会HP <https://audell.org>



研究大会HP